

地域にはばたく市民パワー！



ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2023年10月号（第174号）

発行責任者 中原 幹男

時局講演会

激動する世界

の中で

日本の役割とは？

講師 孫崎 享氏

2023/9/8

於：所沢中央公民館

写真：梅津 博紀氏



敵基地攻撃は禁止手
孫子の兵法を習う
外交的に妥協の道を
(講師レジュメより)

お知らせ

第17期定期総会のお知らせ

日時：2023年11月22日 水曜日

場所：所沢市民文化センター ミューズ 2階 ザ・スクエア（展示室）
（受付13時15分）

13時30分 ～ 第1部 17期定期総会
（休憩）

15時00分～ 第2部 落語「六尺棒」 水々亭めだか さん
懇親会
（終了16時00分）

* 本年度は、会費制による飲食の提供を予定しております。

ところざわ倶楽部ホームページの検索は <http://www.tokorozawaclub.com/>

〈激動する世界の中での日本の役割とは〉

時局講演会の感想



《 あなたの考えは？ 》

アジア研究会 当麻 実

元外交官の講師はとてもパワフルだった。プロフィールをみると小生と同じ年齢、どちらも八十路を過ぎている。

冒頭、「いま日本の社会は大きな変革期、転機にきている。これからみなさんが考えているのとはかなり違うことを述べたい」と、力強くお話を始めた。毎日報道されるウクライナ問題、閣議決定された安保3文書、台湾問題など問題提起は多岐にわたっている。

例えば「敵基地攻撃能力の保有」問題。従来日本は専守防衛といってきた。軍事用語ではない政治的言葉で解釈してきた。だが「敵基地にミサイル攻撃ができる能力の保有」は国会で議論もせず決定されている。戦後史をみてきた小生にとって、とんでもない変わりようだ。どうも日本社会は「なんかへんだ」と疑問を持たなくなってしまった。これは怖い。あなたはどうか考えますか？



《 不安で、そもそも何？ 》

ドラマティック・カンパニー

柳澤 千賀子

先生の講演を聞いた後、テレビの番組で「不安でそもそも何？」という問いかけがあった。答えは「人類が身を守る為のものである」だそうだ。不安が生じるとそれに対して何か解決策を講じようとする。それが人類を今日まで生き延びさせてきた理由の一つであるという。先生のお話の中のレーガンとゴルバチョフの異星人の侵攻についての会話は何とも嬉しい内容だった。地球が宇宙からの侵攻者によって滅ぼされるかもしれないという大きな不安が生じると、共同戦線が張れるのである。なぜそれが国対国になると、地球を良くしようという考え方にならないのだろうか。

台湾海峡で米中が戦争を起こせばどうなるのか？ これにはぎょっとした。紙面の都合上もう書けないのだが、色々な事に気付かせてくれた講演でした。ありがとうございました。



《 講演が聞けず残念だったが 》

野老澤の歴史をたのしむ会

佐野 弘太郎

心待ちにしていた講演でしたが、生憎の豪雨で行けず残念でした。出席した家内の話と先生のご著書を基に感想を述べてみます。

最初に先生は「私はハト派です」と立場を明確にして講演は始まった。例として1997年日本赤軍グループによる日航機ハイジャック事件の際、当時の福田赳夫首相が「一人の命は地球より重い」として犯人達の要求をすべて受け入れ、人質全員の解放をもたらしたことを挙げています。また外交の基本的方針として、先輩外交官の教を紹介している。

「外交は価値観の違う世界。予測のつきがたい世界、しょせん灰色、はっきり黒と白で切ることができない。そういう訳の分からないところの勝負でいつも51点52点を目指し、なんとか48点49点になることを避けるのが外交の役目。このような謙虚な姿勢が相手を許しさらに相手を理解したいという国際親善の気持ちにつながると思います」

この視点にたてば、ロシア、中国、北朝鮮とは外交努力をすれば、武力攻撃を受けることはない。日本は、この三国は危険だと騒いでいるが、その危険を爆発させないための外交手段があることにほとんど言及しない。外交努力もしない。妥協の精神に基づき、武力紛争に至らないためにどこで合意できるかを考えれば、中国、ロシア、北朝鮮とのほとんどすべての問題で武力紛争は回避できる。

以上、外交官として活躍されたご経験にもとづく貴重な提言のごく一部分だけを紹介しました。

環境問題シリーズ 第33章

昨年(2022年)起こった世界の異常気象

地球環境に学ぶサークル 小田原 一博

気象庁は2023年夏(6~8月)の全国平均気温が1898年の統計開始以来最高だったと発表。毎日、猛暑や超大型台風のニュースを目にするため、異常気象が日常のように錯覚し始めています。異常気象は大きな自然災害を頻発し、食糧や水不足、ひいては貧困や紛争の基となります。異常気象原因の温室効果ガスを一刻も早く大幅削減し、自然エネへ転換など緊急的な対策が不可欠です。昨年(2022年)の異常気象を国際環境 NGO グリーンピース・ジャパンが纏めたものをご紹介します。

1. 2022年に起こった世界の異常気象

(1) 2月:日本、各地で記録的大雪
2021年末から2022年2月に、北日本や日本海側で記録的大雪。岐阜関ヶ原の積雪は観測史上1位を更新。除雪作業中の死亡事故など相次いだ。

(2) 3月:北インド、熱波
3月中旬から熱波。5月中旬は50度近い気温、インド全体の平均気温は1901年の統計開始以来3月として最高。2022年のインドの平均降雨量は3番目に少なく、熱波警報を発信。

(3) 4月:南アフリカ、土砂崩れと洪水
60年ぶりの豪雨で洪水や土砂崩れで街が破壊。何百人が命を落とし無数の家が破壊された。

(4) 5月:ブラジル、大洪水と地滑りによる被害
豪雨、洪水、地滑りにより、ブラジル北東部で106人死亡。避難指示や非常事態を宣言。

(5) 6月:日本、147年ぶりの猛暑
2022年の夏は連日猛暑。東京は6月25日から9日連続で35度超の猛暑日で観測史上最長。

(6) 7月:豪州、洪水で5万人避難
シドニーで4日間に800mmの雨、今年3度目の洪水発生。食料生産地が浸水、野菜や果物も被害。

(7) 8月:米国加州で1200年ぶりの干ばつ
58郡で干ばつ緊急事態宣言、節水呼びかけ。北海道14個分以上の面積の作物に被害。

(8) 8月:フィリピン、台風16号で被害多数
ルソン島中部を襲い被害発生、8万人が一時避難。多額の農業被害。台風が超大型化している。

(9) 9月:パキスタン、国土の1/3が水没洪水
食料や医薬品不足が続き、感染症まん延のリスク。

(10) 12月:米国、24時間降雪量の観測記録更新
ニューヨーク州では、数日間で180cm以上の積雪。24時間の降雪量の観測記録を更新。

※参照:国際環境 NGO グリーンピース・ジャパン
<https://www.greenpeace.org/japan/campaigns/story/2022/12/27/60832/>



気候変動で海水の縮小がホッキョクグマの減少を招き、2100年までに絶滅の恐れ

参照:BBC ニュース

ヘレン・ブリッグス、ヴィクトリア・ギル、科学担当編集委員

2. 温暖化抑制で気候危機を食い止めよう

1.5℃温暖化も達成厳しい状況で、2.7℃温暖化に突入しようとしている。2030年までに温室効果ガスを半減できれば、気候悪化を食い止められるかもしれない。省エネを進め、再エネにシフトし、温室効果ガスの多い食物消費システムも見直そう。他人事ではなく、危機が自分にも迫っていることを認識し今日からあなたも行動を変革しよう。



第3回 ところざわ倶楽部まつりを終えて

事業部長 松尾 基昭

今年の「ところざわ倶楽部まつり」は、テーマを「輝くシニア大集合」として、前日のリハーサルの時間を設けるなど、周到な準備の下に取り組んでできました。

また開催に際し、所沢市社会福祉協議会、フードバンクネット西埼玉の後援を頂き、併せてチャリティー募金とフードバンクへの支援を実施し福祉活動の側面にも配慮しました。ご協力頂いた皆さまに感謝申し上げます。

舞台部門では6サークル（食を通して所沢を知る会、所沢の自然と農業、ドラマティック・カンパニー、民話の会、スマイルパイレーツ、懐かしの映画・鑑賞会）が出演。日頃の成果と努力が存分に発揮され、観客の皆さんの、魅入られて納得された表情が印象的でした。



中原会長の
開会宣言



また、特別出演として「ビッグフェロージャズオーケストラ・ピックアップメンバー」にご登場頂きました。

軽妙なトークを挟みながら、リーダーの藤本さん（トランペット）と森本さん（テナーサックス）を中心とする6人による名演奏は、普段なかなか聴けない生のジャズの世界に浸ることの出来た貴重な時間となりました。



展示部門は13サークルの紹介と、会員の方々の才能豊かな力作23作品。そして例年飾られる豪華な生け花に加えて脳活サークル有志の皆さんにも生け花を展示していただき、会場が一層華やかになりました。たった半日のみの展示ではもったいない素晴らしい展示会でした。



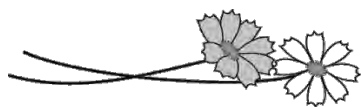
最後に目玉企画として所沢の自然と農業メンバーのボランティア先である信州・高山村、宮川農園さんから提供頂いたリンゴの抽選会を行い、当初の予定通り盛大に開催することができました。



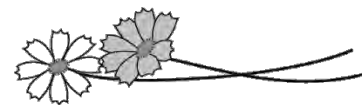
今回の舞台発表の中で「青春とは世代の問題ではない。心の持ちよう」との話がありましたが、まさしく今回は「輝くシニア大集合」のテーマに相応しい方々の集まりになったと思います。一人一人の力を結集し成功裡に開催できたことを、準備に携わってくださった関係者の皆さま、参加くださった皆さまに深く感謝申し上げます。今回のまつりの開催を通して、ところざわ倶楽部の活動が、多くの皆さまに「輝くシニア大集合」のメッセージとして伝われば幸いです。

松尾事業部長
閉会の挨拶

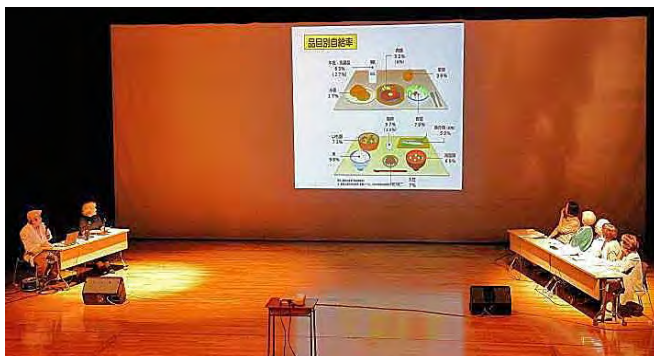




ところざわ倶楽部まつり 舞台発表写真集



1. 食を通して所沢を知る会
日本の食糧危機「食べられない日がある」



4. 民話の会
「ほうおうとえび」「車返しの弥陀」



2. 所沢の自然と農業
今年はボランティアの話だよ、SDGsだぜ！



5. スマイルパイレーツ
笑顔で楽しくチアダンス



3. ドラマティック・カンパニー
朗読劇「ヴェニス商人」



6. 懐かしの映画・鑑賞会
まつりを楽しもう！



サークル活動報告

新たな活動をめざして

アジア研究会 玉上 佳彦

これまでのアジア研究会の活動は、現役時代に海外赴任や海外出張で活躍してきた男性会員が多かったため、海外でのかつての活動内容や現地情報の紹介などで、興味深い話を聞くことができました。

しかしながら、当時の海外駐在や海外出張での情報は最新のものではなく、やや古い話となっていますので、最近の激動する世界情勢、特に最近のアジアは、非常に大きな変化がみられています。

これからのアジア研究会では、少し視点を変えて、私達が経験したことのない情報を、外部講師や会員の有識者などによる学習会や、他のサークルとのコラボレーションなどで新たな情報を得て、積極的に展開していきたいと思っています。特に、最近では女性会員や体験入会参加者が気楽に参加しやすいテーマを選別し、学習していきたいと思っています。

特に日本人にはあまり縁のないイスラムの世界や、世界の宗教、食文化などの文化人類学的な視点で、幅広い知見を得るべく、活動を進めていきたいと思っています。女性会員が積極的に参加できるようなアジア研究会となっていけるように、皆さんの意見・提案を取り入れていきたいと思っています。



料理を作って楽しむ会

所沢の自然と農業 岡崎 久子

7月13日(木)新所沢公民館の調理室で「料理を作って楽しむ会」が行われました。今回は2回目の開催です。(1回目は2021年7月8日の開催でした。とても美味しく、この時に作った料理を家で何度も作りました)

私達「所沢の自然と農業サークル」は、市大ファーム、山田ファームで野菜を作っているメンバーが沢山います。野菜を使ったお料理を作って楽しもう!とのことで企画されました。

参加者は16名。午前10時に集合し3つの班に分かれて調理、会食、後片付けまで12時30分終了の予定。実際は皆さんの手際が良かったので片付けの点検まで早めに終わり、午後開催の定例会までゆっくりと時間を過ごせました。

メニュー決め、買い出し、参加者への連絡をして下さった幹事4名の皆さんは、調理の時にも力を発揮して下さいました。

幹事の中村さんからのご挨拶、手順の説明から始まりました。

メニューは①豚肉の玉ねぎ・卵炒め ②白身魚のオイル焼き ③きゅうりとなすの塩もみとプラス山田ファームで採れた大きなズッキーニの炒め物でした。

どの料理も美味しく感激しました。男性陣のエプロン姿も新鮮でした。

是非また次の機会を期待しています。



サークル活動計画

興味のある活動に参加してみませんか？

1. アジア研究会 (玉上 佳彦 090-2497-1076)

10月18日(水)13:30~16:00 中央公民館8・9号室
 テーマ「もしも今核兵器が使われたら？ 初のシミュレーションが示す脅威」NHK クローズアップ現代番組を視聴し、感想・意見交換する。
 11月15日(水)13:30~16:00 中央公民館8・9号室
 テーマ:「イスラム法とコーヒーの話」

2. 楽悠クラブ (田村 健一郎 2949-3434)

10月17日(火) 13:15~16:30 中央公民館3階8・9号学習室
 ワグナー楽劇「ニーベルングの指輪(除夜) ラインの黄金」
 11月14日(火) 13:15~16:30 中央公民館3階8・9号学習室
 ミュージカル「屋根の上のヴァイオリン弾き」
 11月14日(火) 11:00~13:00 中央公民館1階学習室1号
 役員会「2023年レビュー&2024年の計画」

3. 食を通して所沢を知る会 (岡部 まさ子 080-5872-1868)

10月24日(火)
 ダンデライオンチョコレート蔵前見学
 清澄庭園散策 9時15分池袋線ホーム集合

4. 地球環境に学ぶ (小田原 一博 080-6537-2670)

10月24日(火)9:00~12:00、新所沢東公民館、月例会
 環境討論、持寄り報告、他
 10月25日(水)13:00~15:00、新所沢東公民館、読書会
 泉房穂著「社会の変え方」第1回

5. 所沢シニア世代地域デビュー支援の会 (田口 元也 090-9820-5668)

10月11日(水)13:15~15:00 中央公民館1階 学習室3号
 定例会「ひよこ塾」:「人生100年時代を考える」
 11月8日(木)13:15~15:00 中央公民館(予定)
 <SP チアダンス練習日> 見学大歓迎
 10月14日(土)13:30~16:00 生涯学習推進センター 102号室
 10月28日(土)13:30~16:00 中央公民館学習室 学習室8・9号

6. 所沢の自然と農業 (稲村 洋二 090-5530-4703)

10月12日(木)13:00~15:00 新所沢公民館学習室1号 定例会
 10月17日(火)9:30~11:30 柳瀬荘黄林閣ボランティア
 10月18日(水)10:00~12:00 トトロ21号地整備作業
 10月27日(金)9:30~11:30 黄林閣ボランティア
 11月9日(木) 日帰りバス旅行(地球環境の会と共催)

7. 野老澤の歴史をたのしむ会 (栗屋 貴夫 090-2746-9840)

10月5日(木)9:00~12:30
 「武蔵野33観音巡り」第2回(西東京方面)
 10月19日(木)8:50 所沢駅池袋行ホーム最後部集合
 「皇居東御苑・北の丸公園」
 大手町駅→大手門→皇居東御苑→富士見櫓→天守台
 →北の丸公園→田安門→九段下駅(解散) 12:00

8. ドラマティック・カンパニー (高橋 信行 090-9393-6238)

10月21日(土)10:00~12:00 中央公民館学習室3号
 シェイクスピア原作「恋の骨折り損」朗読続き(松岡和子翻訳)
 以下 11/4(土)、11/25(土) 時間、場所、事項同じ。

9. 懐かしの映画・鑑賞会 (二上 拓夫 080-1250-6151)

10月10日(火)10:00~12:30 西新井町会館
 アニメ「となりのトトロ」(88年ジブリ)90分 メイちゃん!
 S30年代の松井地区/松郷・牛沼 風景
 10月24日(火)10:00~12:30 西新井町会館
 洋画「アラビアのロレンス」(62年 英)オトゥール他
 ⇒暮らしの歳時記「十三夜・ススキ飾り」?

10. 脳活サークル (加曾利 厚雄 2939-2308)

10月23日(月)13:30~ 中央公民館・学習室3号
 内容:認知症サポーター講座と介護保険改正点の解説
 講師:泉志津子氏(NPO法人「ブーゲンビリア」代表)
 11月27日(月)13:30~ 会場:中央公民館・音楽室
 内容:「楽しく音楽療法」、講師:高橋小絵氏(音楽療法士)

11. 傍聴席 (石堂 智士 2947-0835)

10月16日(月) 新所沢東公民館 研修室1号
 テーマ:「新入市議会議員との意見交換会」予定、不可の場合は「令和4年普通会計決算資料の学習」を予定。
 11月20日(月) 11月テーマは10月例会で検討

12. 民話の会 (仲山 富夫 090-3902-0283)

10月20日(金)10:00~13:00 こどもと福祉の未来館
 ボランティア活動室2号 定例会
 ① “とこ倶楽部まつり” 舞台参加の録画を視聴しながら反省会
 ② 16期の活動の評価と17期へ向けての活動目標等を自由に意見交換。
 11月24日(金)10:00~13:00 総会

13. ITサロン(ところざわ倶楽部) (玉上 佳彦 090-2497-1076)

10月27日(金) 新所沢公民館 学習室6号
 11月6日(月) 新所沢公民館 学習室5号
 11月27日(月) 新所沢公民館 学習室5号

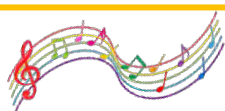
理事会報告

- ・第3回ところざわ倶楽部まつりにおける募金額7,700円を全額 所沢市社会福祉協議会「子供未来基金」に寄付しました。
- ・10月5日(木)所沢市民大学29期生向けのOB団体説明会実施。
 今年は、閉講式での入会勧誘が中止となりましたので、当日に「各サークルの案内」と「入会申込書」を配布しました。
 次回理事会 10月16日(月)10:00~12:00 新所沢公民館5・6号

みんなの広場
 第 51 回

楽悠クラブ 鹿嶋 伸郎

秋に思う「じゃあ またね」



秋の季節になると 50 年来の学生時代の友人に会います。ゼミ仲間 10 名のメンバーでしたが早くも 6 名になってしまいました。

勉強の記憶はほとんどなく、飲み会、合宿、旅行のことを思い出します。会えばすぐにタイムスリップし当時の思い出話で盛り上がります。過去を振り返るのは後ろ向きだと批判する人もいますが、楽しい思い出があればあるほど自分の人生捨てたものではないという肯定的な気持ちになります。そして最後の挨拶は「じゃあ またね」で散会します。

当時深夜放送では吉田拓郎が作詞・作曲した「今日までそして明日から」という曲が流れていました。♪ 私は今日まで生きてみました 時には誰かの力を借りて 時には誰かにしがみついて 私は今日まで生きてみました そして今私は思っています 明日からもこうして生きて行くだらうと ♪ 私には私の生き方がある それはおそらく自分というものを知るところから始まるものでしょう ♪ 私は今日まで生きてみました 私は今日まで生きてみました 私は今日まで生きてみました そして今思っています 明日からもこうして生きて行くだらうと。

今の心境に通じる歌詞です。生かされていることに感謝し「じゃあ またね」がこの先まだまだ長く続けられるように、頑張らねばと思う秋です。

皆さん、楽悠クラブでいろいろなジャンルの音楽を迫力ある映像で聞いて見て、心豊かなひと時を過ごしませんか。お待ちしております!!

課題 「泣く」
川柳「八十八」
作品発表 選 中島 峯生
「自由題」

育休の パパは 承知の ほ乳瓶	詔 笛	海 さ と る	流 れ 星 「カネ」 で途切れた 願いごと	突 拍 子
我慢の子 押し入れ こもり泣き じゃくる	縄 文 人	冷 や 水 も 浴 び たい くらい 炎天下	もうやめた 危惧して いても年 はとる	縄 文 人
泣くこと のない こと祈る 別れ際	りんご 好き	老いの知恵 別行動で 避ける種	お互いに 助け合っ てのこの 余生	海 さ と る
限界に泣き たくなる よこの暑さ	猛暑慣れ 短パン姿 秋祭り			海 さ と る

次回(第89回) 課題「同志」そして「自由題」
 締切り日: 10月20日、担当中島まで、どなたでも
 宛先 mh-naka@jcom.home.ne.jp

Fax 04-2928-1161

編集後記

今年は「地球沸騰の時代」と言われ、言葉の如くの暑さが続いています。我が家の和室の出窓は陽射しを遮るため日中はシャッターを降ろしています。その出窓の所に初めてゴーヤカーテンを試みました。最高の出来栄です!豊かに生い茂った茎や葉、垂れ下がる実等のカーテンにより陽射しは殆ど入りません。入らない所か部屋が薄暗くなっています。ウッドデッキの南側は毎年恒例のゴーヤカーテンですがこれも良く茂っています。

これらの苗は3年位前から始めた「段ボールコンポスト」で作っている「生ごみ堆肥」を播いた土の中から出てきました。この他にもミニトマト、中玉トマト、かぼちゃ、キュウリ、ピーマン?等が1,2本づつ育ち、其々少量ですが収穫して食べました。今はゴーヤのみ頑張っていますが「ごみの山から宝」を実感し、エネルギーを貰い、収穫と食べる楽しみに感謝しています。

浪間 記